

熱海写真俳句平成29年7月句会

優秀作・植村左近さん



鬼灯にふっと昔がよみがえり

浅草、浅草寺のほおずき市。宵の路地裏には鉢があふれ、売り子たちが粹な姿で客を呼ぶ。それに応え好みの鉢を選び買い求めるお客の顔は明るい。毎年のことながらこうした風情は懐かしい。ほおずき市のご利益は「四万六千日」、一日で4万6千日詣でた効果があるという。何があろうと詣でたい。生かされている余生に感謝し、過ごせればと思う。